

様式 1

事業報告書

(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人和昌会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 愛媛県松山市竹原町一丁目 6 番地 1 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 47 年 7 月 7 日

(4) 設立登記年月日 昭和 47 年 7 月 13 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長	貞本 和彦	貞本病院管理者
理 事	貞本 純子	
同	本田 俊雄	
同	久門 良明	
同	園田 順二	
同	伊達 理都子	
同	今村 陽一	
監 事	田坂 信一	松山市議会議員
評議員	—	
同	—	
同	—	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 47 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 49 条の 4 参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	医療機関コード	開設場所	許可病床数
病院	貞本病院	3810111108	愛媛県松山市竹原町一丁目 6 番地 1 号	一般病床 60 床 療養病床 床 【医療保険 床】 【介護保険 床】 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
介護老人保健施設				入所定員 名 通所定員 名

注) 1. 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
訪問看護ステーション『さだもと』	愛媛県松山市竹原町一丁目 6 番地 1 号	
ホームヘルパーステーション『さだもと』	愛媛県松山市竹原町一丁目 6 番地 1 号	
貞本病院居宅介護支援事業所	愛媛県松山市竹原町一丁目 6 番地 1 号	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6 年 6 月 21 日 令和 5 年度決算の決定

令和 7 年 3 月 30 日 令和 7 年度の予算の決定

注) (5)、(6) については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、
(7) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

様式 2

法人名 医療法人和昌会

※医療法人整理番号

13

所在地 松山市竹原町一丁目6番地1号

財 産 目 録

(令和7年3月31日現在)

1. 資 産 額	1,294,950千円
2. 負 債 額	675,914千円
3. 純 資 産 額	619,035千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	312,767
B 固 定 資 産 ・ 繰 延 資 産	982,183
C 資 産 合 計 (A+B)	1,294,950
D 負 債 合 計	675,914
E 純 資 産 (C-D)	619,035

(注) 1. 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

2. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□法人所有 □賃借 ■部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物 (■法人所有 □賃借 □部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3 - 1

法人名 医療法人和昌会
所在地 松山市竹原町一丁目6番地1号

※医療法人整理番号 13

貸 借 対 照 表
(令和 7 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	312,767	I 流 動 負 債	116,189
現 金 及 び 預 金	157,364	買 掛 金	10,794
事 業 未 収 金	142,535	1年内返済予定長期借入金	42,499
た な 卸 資 産	11,450	未 払 金	33,069
前 払 金	570	設 備 取 得 未 払 金	1,621
未 収 入 金	675	未 払 法 人 税 等	81
仮 払 金	173	未 払 消 費 税 等	740
		預 り 金	7,225
II 固 定 資 産	982,183	賞 与 引 当 金	20,160
1 有 形 固 定 資 産	954,339	II 固 定 負 債	559,725
建 物	257,294	長 期 借 入 金	559,725
構 築 物	1,057		
医 療 用 器 械 備 品	66,154		
その他の器械備品	11,202		
一 括 償 却 資 産	1,665	負 債 合 計	675,914
土 地	616,967	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
2 無 形 固 定 資 産	15,292	I 基 金	
ソ フ ト ウ ェ ア	14,154	II 積 立 金	619,036
電 話 加 入 権	1,138	出 資 等 積 立 金	7,000
		繰越利益積立金	612,036
3 そ の 他 の 資 産	12,552	III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
差 入 保 証 金	10,150	その他有価証券評価差額金	
預 け 金	25	繰延ヘッジ損益	
長 期 前 払 費 用	2,377		
		純 資 産 合 計	619,036
資 産 合 計	1,294,950	負債・純資産合計	1,294,950

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 1

法人名 医療法人和昌会
所在地 松山市竹原町一丁目6番地1号

※医療法人整理番号 1 3

損 益 計 算 書
(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		930,489
2 事業費用		1,184,387
(1)事業費	1,184,387	
(2)本部費		
本来業務事業損失		253,898
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		63,272
2 事業費用		65,561
附帯業務事業損益		2,289
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業損失		
事業損失		256,187
II 事業外収益		
受取利息	126	
その他の事業外収益	6,104	6,230
III 事業外費用		
支払利息	3,352	
その他の事業外費用	0	3,352
経常損失		253,309
IV 特別利益		
賞与引当金戻入	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	394	
賞与引当金繰入	0	394
税引前当期純損失		253,702
法人税・住民税及び事業税		81
当期純損失		253,784

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人和昌会
所在地 愛媛県松山市竹原町一丁目6番地1号

※医療法人整理番号				1	3
-----------	--	--	--	---	---

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 和昌会

理事長 貞本 和彦 殿

私は、医療法人和昌会の令和 6 会計年度（令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 7 年 6 月 20 日
医療法人 和昌会

監事

田 収 信 一

